

2011 アートマイル 報告書

日本学校名[草加市立高砂小学校] 担当教諭名[蓼沼 正江] (2年3組31名)
 交流相手国[インドネシア]
 海外学校名[SDK Santa Theresia I] 担当教諭名[K. Agus Pujianto]

■実施教科・時間数について教えてください。

実施教科・時間数	教科	単元名	時間数
アートマイルに関連した時間 総合は外国語活動、環境 など内容が分かるように。 必要に応じて行を追加して ください。	図工	大きな絵を描こう	8
	生活科	みんななかよし	8
	学活	外国の友達と交流しよう	4

■作品について教えてください。

題 (テーマ)	絆を育む文化
絵に込めたメッセージ 作品展示の際に掲載 することがあります。	日本にもインドネシアにも、人と人の心の絆を育んできたものがある。それは、音楽や祭り、行事やスポーツなどさまざまな文化であり、すべての営みの中にある。私たちは、これまで、いろいろな場面で家族の絆や友達の絆、地域の絆や国民としての絆などを育んできた。こうして一つの絵を協同制作することも絆の一步になったと感じる。

半分描いた絵と完成作品の画像を貼付してください。 ※Web 公開しますので児童の顔などの扱いにご注意ください。



■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"> 児童が、インドネシアという外国やその文化の一部を知った。 児童が、自国の文化について再発見したり、自己紹介パネルを作ることで、自分と身の周りの人についての気付きがあった。 支援していただいた地域の方と交流がもてた。 絵を共同制作した達成感を味わえた。 	<ul style="list-style-type: none"> 相手国や相手の子どもについての理解が浅かった。 テレビ会議や動画で交流したかったが、実現できなかった。 年度内に完成した壁画を見ることができなかった。

■アートマイルの活動を周りにお知らせしましたか？ 周りの反響はどうでしたか？

担当教諭や子どもたちによる広報	校内・保護者や地域の方からの反響
<ul style="list-style-type: none"> 保護者向けや職場向けの通信を発行し、進行状況などを知らせた。 年賀状で友人などにP. R. した。 カレンダーを市の国際相談コーナーと県の国際交流協会へ送り、P.R.した。 	<ul style="list-style-type: none"> 支援していただいた地域の方から、関わってよかったという感想をいただいた。 校内の職員から、『いいですね。』とほめられた。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科
導入	9月	<ul style="list-style-type: none"> アートマイルに参加することを知り、相手国のインドネシアについて、いろいろな方法で調べた。 自分たちの知らせたいことを考えた。 	<ul style="list-style-type: none"> インドネシアという国を知らない子が殆どであったが、世界地図や地球儀などで、外国を意識するようになった。 本やその他の資料から情報を集めた。 	学活 生活科
情報収集	9月 10月	<ul style="list-style-type: none"> 自分たちの生活について知らせる写真を掲示板で送った。 自己紹介のためのパネルを作った。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分たちの学校のことから、知らせたいことを選んだ。 自分の家族や得意なことなど、写真と説明で作った。 	生活科 図工
テーマ検討	10月	<ul style="list-style-type: none"> 身近な日本らしいものを集めて自己紹介パネルと一緒に送った。 日本を知らせる物や友達と仲良くするというイメージで思い思いの絵を描いて試作した。 	<ul style="list-style-type: none"> 何が日本らしいか家族に相談したり、考えたりした。 みんなで一つの絵を描くというイメージをふくらませた。 	学活 生活科
制作	11月 12月	<ul style="list-style-type: none"> 集めた本や写真集から、自分が描きたい物を選んで下絵を描いた。 下絵をあつめてシートに線描きした物に色を塗った。 	<ul style="list-style-type: none"> 日本やインドネシアの楽器、日本の行事やスポーツなどのことを考えながら絵を描いた。 慣れない筆で色作りを教えてもらいながら丁寧に慎重に色を塗った。 	図工
鑑賞				

■学習目標と成果はどうでしょうか？

「重視」には指導にあたって重視した順位を数字で記入してください。

「先生の手応え」の評価（5:とても身についた 4:身についた 3:どちらともいえない 2:あまり身につかなかった 1:まったく関連がなかった）

つけたい力・指導目標	重視	先生の手応え	そう感じた場面・理由
自文化の理解	2	5・④・3・2・1	活動を通して、何が日本らしいものなのかを知った。
異文化の理解	7	5・4・3・②・1	本や資料から、理解できない児童が多かった。
コミュニケーション力(説明・共感・英語)	9	5・4・3・②・1	自己紹介のパネル作成はよい活動になったが、他は不十分であった。
情報活用能力(情報収集・発信)	6	5・④・3・2・1	いろいろな本や資料から、自分や友達に理解できるところを選び、説明することができた。
人間関係をつくる(学級内・交流相手)	1	5・④・3・2・1	共同制作によって、学級内の相手に対する思いやりや相手を認めるという心が育った。
協働する力(役割分担・協力)	4	5・④・3・2・1	絵が好きな子も嫌いな子も、上手な子も上手でない子も協力して1枚の絵を完成させた。
学習を追究する意欲	5	5・④・3・2・1	よく分からないことでも、あきらめなければ、少しずつ分かり、目標を達成することができた。
表現力(伝えたいことを絵で表す)	3	⑤・4・3・2・1	自分を振り返り何を伝えたいか、どうすれば伝わるかを考えることができた。
作品を鑑賞する力	8	5・4・3・2・1	